

# 令和5年度 高鍋町 予防接種のしおり

予防接種とは、麻しん（はしか）や百日せきのような感染症を予防するために、薬液（ワクチン）を体に接種し、その病気に対する抵抗力（免疫）をつくることです。予防接種の制度は大きく分けて、次の二種類に分けられます。

- ① 定期接種 … 予防接種法に基づき受けることが勧められているものです。その必要性や副反応について十分に理解されたうえで、接種をすすめていきましょう。種類や接種方法については裏面にまとめてあります。  
費用は公費助成のため無料です。
- ② 任意接種 … 本人又は保護者の希望によって受けるものです。一部助成があります。裏面をご確認ください。

## ☆予防接種を受けるまえに☆

1. 対象者は高鍋町在住の各予防接種の対象年齢の子ども（児童）です。  
対象年齢を1日でも過ぎたり、満たさない場合は対象者にはなりません。
2. 必ず医療機関に予約をしましょう！（電話で構いません）
3. 受ける予定の予防接種については、必要性や副反応についてよく理解しておきましょう！  
必ず「予防接種と子どもの健康」を読んでから受けるようにしてください。  
↳ 持っていない方は、イワケン健康づくりセンター（高鍋町健康づくりセンター）にありますので、お手数ですが取りに来てください。
4. 母子健康手帳を必ず持っていきましょう。
5. 接種を受ける子どもの日頃の状態をよく知っている保護者が連れて行きましょう。
6. 予防接種はお子さんの体調のよいときに受けましょう。  
当日は朝から子どもの状態をよく観察し、普段と変わったところのないことを確認してください。  
体温は接種前に測りますが、自宅でも熱がないのを確かめてから受けにいきましょう。  
熱が37度5分以上ある場合は接種できません。
7. 1か月以内にかかった病気によっては、一定の間隔をあけないと接種できない場合があります。  
(たとえば、麻しん・おたふくかぜ・水ぼうそうなどは治ってから4週間は接種できません。)

※「予防接種の受け方」については裏面をご覧ください。

お子さんが予防接種を受ける場合、保護者が同伴することが原則となっていますが、やむを得ない理由により保護者が同伴できない場合は、接種を受けるお子さんの健康状態をよく知っている親族など(祖父母等)が同伴し、予防接種を受けることも可能です。ただし、その場合は、委任状の記入が必要になりますので、事前に、医療機関又はイワケン健康づくりセンター（高鍋町健康づくりセンター）にて予診票をもらい、あらかじめ保護者が記入した予診票を持参し接種してください。

## ☆予防接種を受けたあとに☆

1. 予防接種を受けたあと30分間は、急な副反応がおこることがあります。  
接種会場で子どもの様子を観察するか、医師とすぐに連絡をとれるようにしておきましょう。
2. 接種後、生ワクチンで4週間、不活化ワクチンでは1週間は副反応の出現に注意しましょう。
3. 入浴は差し支えありませんが、わざと注射した部位をこすことはやめましょう。
4. 接種当日はいつもどおりの生活をしましょう。ただし、激しい運動はさけてください。
5. 異なる種類のワクチンを接種する際の間隔は以下のとおりです。
  - ・「注射生ワクチン」の接種後27日以上の間隔をおかなければ、「注射生ワクチン」の接種を受けることはできません。
  - ・それ以外のワクチンの組み合わせでは、接種間隔に制限はありません。
  - ・詳しいことについては、かかりつけ医に相談の上、接種を受けてください。



## ☆町内医療機関一覧表☆

※全て予約が必要です

医療機関名	接種曜日	時間	定期接種		任意接種	
			ヒブ・BCG 小児肺炎球菌 B型肝炎 日脳・水痘 4種混合・MR ロタウイルス (1価・5価)	ヒトパピロー マウイルス (HPV) 感染症 (子宮頸がん 予防ワクチン)	流行性 耳下腺炎 (おたふくかぜ)	3種混合
大森内科医院 Tel 22-0055	月～土 ※水・土曜日は午前中のみ	午前8時30分～12時 午後2時～5時30分	○	○	○	—
おりたこどもクリニック Tel 32-5522	月～土	(月・火・木・金) 午後1時30分～2時30分 (水・土)正午～午後1時 ※診療時間内は対応可	○	○	○	○
たかやま小児科 Tel 23-4423	月・火・水・金・土	午後2時～3時 ※診療時間内は対応可	○	○	○	○
永友胃腸科内科医院 Tel 22-3320	月～土 ※水・土曜日は午前中のみ	午前9時～11時30分 午後2時～5時30分	○	—	○	○
永友慶子小児科 Tel 23-1082	月～土 ※木・土曜日は午前中のみ	午前9時30分～11時30分 午後2時30分～5時	○	○	○	○
坂田病院 Tel 22-3426	月～土(3日前までに予約が必要) ※水・土曜日は午前中のみ	午前8時30分～11時30分 午後1時30分～5時30分	—	○	—	—
河野産科婦人科医院 Tel 22-0341	月～土(3日前までに予約が必要) ※水・土曜日は午前中のみ	午前9時～12時 午後2時～5時	—	○	—	—

注意

町外で定期の予防接種を受けるときは・・・  
○宮崎県医師会に加入している医療機関であれば、町内の場合と同じく無料で受けることができます。  
その場合は、イワケン健康づくりセンター（高鍋町健康づくりセンター）で発行した予診票を医療機関にお持ちください。  
※県外で定期接種を受ける場合は、必ず事前にご相談ください。

☆



# 予防接種の受け方 ☆



※実施している医療機関については表面の「町内医療機関一覧表」をご覧ください。  
 全て個別接種です。必ず事前に医療機関に予約をしてください。



## 【定期予防接種】

ワクチンの種類		予防接種名	対象者（受けるのが望ましい時期）	接種方法	
生ワクチン	不活化ワクチン				
●		ロタウイルス	1価 5価	生後6～24週まで 生後6～32週まで	4週間以上の間隔で2回 4週間以上の間隔で3回
●		ヒブ (インフルエンザ菌b型)		生後2か月～5歳未満 (初回接種開始時期:生後2か月～6か月 追加:初回終了後、7～13か月までの間隔をおく)	・開始時期が生後2～6か月の場合 初回:27日(医師が認める場合は20日)～56日までの間隔で3回 追加:初回終了後、7～13か月までの間隔で1回 ・開始時期が生後7～11か月の場合は、初回2回、追加1回接種します。 ・開始時期が1歳～5歳未満の場合は、1回のみ接種します。
●		小児用肺炎球菌		生後2か月～5歳未満 (初回接種開始時期:生後2か月～6か月 追加:1歳～1歳2か月)	・開始時期が生後2～6か月の場合 初回:27日以上の間隔で3回 追加:初回終了後、60日以上の間隔をあけて1回(1歳以降) ・開始時期が生後7～11か月の場合は、初回2回、1歳以降に初回の2回目から60日以上経過後追加1回接種します。 ・開始時期が1歳～2歳未満の場合は、60日以上の間隔をあけて2回接種します。 ・開始時期は2歳～5歳未満の場合は、1回のみ接種します。
●		B型肝炎		生後2か月～1歳未満	27日以上の間隔をおいて2回、さらに1回目の接種から139日以上の間隔(20週経過後)をおいて1回(計3回)
●		4種混合 (ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ)		1期 生後2か月～7歳6か月未満 (初回:生後2～11か月 追加:初回終了1年後) 2期 11歳、12歳(11歳)	1期 初回:20日～56日(3～8週間)の間隔で3回 追加:初回終了後、おおむね1年後に1回 2期 1回 <b>2種混合(ジフテリア・破傷風)の予防接種になります</b>
●		BCG		1歳未満(生後5か月～8か月)	1回
●		麻しん(はしか)・ 風しん混合(MR)		1期 1歳～2歳未満 2期 保育園・幼稚園の年長児 (小学校入学前の1年間)	1回 *1歳になったらできるだけ早く受けるようにしましょう。 1回
●		水痘(みずぼうそう)		1歳～3歳未満 (2回目は1回目接種後6月から12月まで経過した時期)	3か月以上の間隔をおいて2回 これまでにみずぼうそうにかかった方は、対象外です。
●		日本脳炎		1期 生後6か月～7歳6か月未満 (初回:3歳 追加:4歳) 2期 9歳～13歳未満(9歳)	1期 初回:6日～28日(1～4週間)の間隔で2回 追加:初回終了後、6月以上おおむね1年の間隔をおいて1回 2期 1回
●		ヒトパピローマウイルス (HPV)感染症 (子宮頸がん予防ワクチン)		小学校6年生～高校1年生相当の女子※ (中学1年生の間)	2価 3回 (1回目を接種して1または2か月後に2回目、1回目から6か月後に3回目を接種) *ワクチンにより2回目の間隔が異なります。 4価 2回または3回 *1回目の接種を15歳になるまでに受ける場合2回接種、1回目の接種を15歳になってから受ける場合3回接種となります。



※ ヒトパピローマウイルス(HPV)感染症の定期接種は平成25年度から接種勧奨を控えておりましたが、令和3年11月26日付けで厚生労働省から積極的な勧奨を再開するよう通達がありました。この間、積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方(平成9年度生まれから平成18年度生まれまでの女子)については、令和6年度まで定期接種(無料)として受けることができます(キャッチアップ接種)。

## 【任意予防接種】

下記の予防接種は、保護者の判断で接種する任意接種(自己負担有り)です。自己負担額は接種費用から助成額を差し引いた額になります。詳しくは、表面の各医療機関へお問い合わせください。

希望される方は、予防接種の効果と副反応等についてご理解のうえ、接種していただきますようお願いいたします。

生ワクチン	不活化ワクチン	予防接種の種類	対象年齢	接種方法	助成額
●		流行性耳下腺炎(おたふくかぜ) ※これまでににかかった方は対象外です	1～2歳未満 年長児(小学校入学前の1年間)	1回 1回	3,000円 3,000円
●		3種混合 (百日せき・ジフテリア・破傷風)	年長児(小学校入学前の1年間)	1回 *4種混合第1期追加接種から6か月以上あける	2,500円

予防接種についてのお問い合わせ・ご相談は……高鍋町 健康保険課感染症対策係 ☎23-2323